

豊郷町国民健康保険第2期データヘルス計画 中間評価

○目指す姿

医療情報や健診情報等のデータ分析に基づき、P D C A サイクルで効率的・効果的な保健事業を実施し、最終的に「町民がいいきもと健康に暮らすことができる」ことを目指します。

主な健康課題

- 特定健診・がん検診の受診率が低い
- 肥満、高血圧、高血糖、脂質異常の有所見者割合およびメタボ該当者の割合が県内上位となっている。
- 不適切な生活習慣（朝食を抜く・就寝の2時間前に夕食を食べる人の割合が高い、男女ともに喫煙率が年々増加、男性の毎日飲酒している人の割合が高い）
- 脳血管疾患：要介護認定の原因疾患の1位、慢性腎不全（人工透析）：医療費が年々増加、悪性新生物：死亡割合および医療費が最も高い

基本的事項

- 市町データヘルス計画と県データヘルス計画を両輪とし、各関係機関が共通の認識を持って保健事業を推進
- 計画期間：平成30年度～令和5年度



今回、目標の達成状況や事業の実施状況について中間評価を行いました。

○滋賀県と県内市町国保の共通目標の状況

【評価】 S：目標達成 A：改善 B：大きな変化なし C：悪化

	目標	第1期				第2期		主な取組	評価	備考	
		H27	H28	H29	H30	R 1 (現状値)	R 5 (目標値)				
共通目標	特定健診受診率	特定健診受診率	40.1%	40.9%	44.6%	46.6%	43.4%	60%以上	特定健康診査	B	計画策定時より改善しているが、目標値と乖離しているためB評価としている。
		継続受診割合	71.2%	71.9%	78.4%	76.0%	72.8%	75%以上		B	
		新規受診者割合	21.5%	16.3%	16.1%	16.9%	11.1%	19%以上		C	
		3年連続未受診者割合	45.9%	42.2%	37.4%	37.2%	35.8%	40%以下		S	
		40歳代の健診受診率	21.2%	20.8%	25.5%	34.4%	28.1%	25%以上		S	
		50歳代の健診受診率	36.8%	30.1%	30.9%	30.8%	29.6%	38%以上		C	
		特定健診未受診者かつ医療機関受診なし者の割合	32.0%	33.6%	33.2%	33.5%	34.5%	28%以下		C	
	情報提供実施率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	情報提供	S		
	特定保健指導実施率	26.2%	42.6%	52.4%	54.3%	41.8%	60%以上	特定保健指導	B	計画策定時より改善しているが、目標値と乖離しているためB評価としている。	
	受診勧奨判定値以上の者の医療機関受診率	受診判定値以上の者の医療機関受診率	51.6%	61.3%	73.6%	74.0%	80.5%	60%以上	要医療者受診勧奨	S	目標値を達成しているが、健診受診率に影響されるため、引き続き傾向を見ていく。
上記のうち、別に定めるハイリスク者の勧奨・再勧奨実施		100%	100%	100%	100%	100%	100%	S			
上記のうち、別に定めるハイリスク者の医療機関受診率		52.8%	47.4%	68.2%	64.3%	80.0%	80%以上	A			

○豊郷町の健康課題に対応した目標項目の状況

【評価】 S：目標達成 A：改善 B：大きな変化なし C：悪化

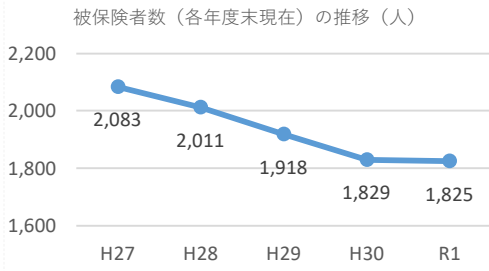
	目標	第1期			第2期			主な取組	評価	備考
		H27	H28	H29	H30	R 1 (現状値)	R 5 (目標値)			
長期目標	脳血管疾患による介護保険第2号被保険者の新規認定者を増やさない				0	0	0人	保健指導、受診勧奨等	B	
中期目標	メタボ該当者割合が減少する	22.8%	21.9%	23.8%	23.8%	27.3%	19.5%	健診結果相談会、特定保健指導等	C	
	生活習慣改善取組6か月以上の人割合が増加する	18.7%	20.3%	23.6%	15.0%	18.5%	22.5%	健診結果相談会等	C	
	特定健診受診者のBMI高値者の割合が減少する(男性)	32.6%	36.3%	35.7%	34.2%	34.2%	30.0%	健診結果相談会、肥満予防啓発	C	
	特定健診受診者のBMI高値者の割合が減少する(女性)	24.1%	22.0%	19.3%	20.8%	23.6%	20.0%		C	
	喫煙者の割合が減少する(男性)	27.0%	25.2%	27.8%	31.2%	28.1%	22.5%	喫煙対策等	C	
	喫煙者の割合が減少する(女性)	5.0%	4.0%	3.9%	5.2%	5.6%	4.0%		C	
短期目標	国保特定健診受診率の向上	40.1%	40.9%	44.6%	46.6%	43.4%	60.0%	特定健康診査	B	計画策定時より改善しているが、目標値と乖離しているためB評価としている。
	40歳代特定健診受診率の向上	21.2%	20.8%	25.5%	34.4%	28.1%	25.0%		S	目標値を達成しているが、増減しているため引き続き傾向を見ていく。
	胃がん検診受診率の向上	6.5%	7.3%	6.3%	6.7%		10.0%	がん検診	B	平成30年度実績にて評価
	肺がん検診受診率の向上	13.0%	12.2%	11.8%	12.2%		15.0%		C	

○医療費適正化対策に対応した目標項目の状況

【評価】 S：目標達成 A：改善 B：大きな変化なし C：悪化

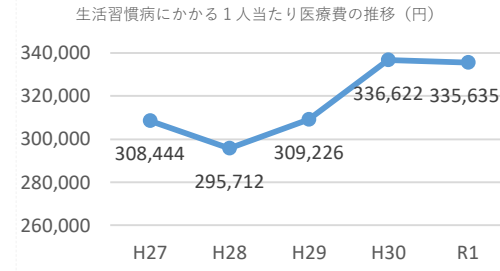
	目標	第1期			第2期			主な取組	評価	備考
		H27	H28	H29	H30	R 1 (現状値)	R 5 (目標値)			
	医療費通知の送付	6回	6回	6回	6回	6回	6回		S	
	後発医薬品(ジェネリック医薬品)利用率	67.8%			69.9%	75.6%	80.0%	利用差額通知の送付	A	平成30年9月から公表されている厚生労働省数値を使用のため空欄あり

○全体評価と今後の方向性



豊郷町国民健康保険加入率と平均年齢の推移

	H27	H28	H29	H30	R1
加入率	28.5%	27.5%	26.4%	25.1%	25.0%
平均年齢	47.9歳	48.2歳	48.9歳	49.6歳	49.2歳



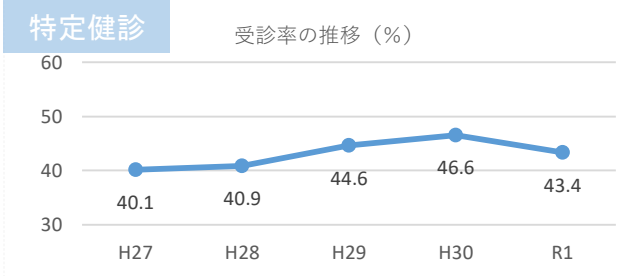
メタボリックシンドローム 該当者および予備群の状況（県内順位）

	H27	H28	H29	H30	R1
男性	2位	1位	1位	1位	1位
女性	6位	2位	5位	8位	7位

一次予防

発症予防

重症化予防



（評価）
 ・健診受診率は平成29年度は44.6%、平成30年度は46.6%と年々わずかではあるが上昇したものの、令和元年度は43.4%と低下した。依然健診全体の受診率は低く、効果的な勧奨方法を検討しながら、引き続き受診率の向上を図る必要がある。
 ・3年連続未受診者、40歳代の受診率は目標値を達成しているが、50歳代は目標値には至っていない。
 ・成人すこやか健診（若年者健診）の継続受診者数は増加しているものの、受診率は低下している。
 （今後の方向性）
 ・対象者それぞれの特性に合わせた受診勧奨の実施
 ・若い世代への受診勧奨の取組の検討

がん健診

（評価）
 ・胃がん検診受診率（平成27年度：6.5%→平成30年度：6.7%）、肺がん健診受診率（平成27年度：13.0%→平成30年度：12.2%）はほぼ横ばいとなっている。
 （今後の方向性）
 ・受診しやすい体制づくりの検討、実施

健診結果説明会

（評価）
 ・特定健診受診者のBMI有所見率については、男性（平成27年度：32.6%→令和元年度：34.2%）・女性（平成27年度：24.1%→令和元年度：23.6%）ともにほぼ横ばい傾向にあるため、若い世代から肥満対策が必要。
 ・来所者が生活習慣改善への取組へとつながるよう実施方法等見直しが必要。
 （今後の方向性）
 ・効果的な保健指導の検討、実施

健診結果相談会後のフォロー教室

（評価）
 ・参加者は生活習慣意識への変化、改善への変化とつながっており、引き続ききめ細やかな事業を実施する。
 ・事業実施後の健診の前後比較等、評価体制が必要。
 （今後の方向性）
 ・対象者の状況に応じた保健指導の実施
 ・評価実施のためのデータ管理体制の構築

特定保健指導

（評価）
 ・依然としてメタボ該当者の割合は（平成27年度：22.8%→令和元年度：27.3%）増加傾向。
 （今後の方向性）
 ・利用しやすい保健指導の方法の検討、実施
 ・効果的な利用勧奨方法の検討、実施

要医療者受診勧奨・生活習慣病のコントロール改善

（評価）
 ・要医療者の医療機関受診率、ハイリスク者の医療機関受診率ともに上昇しているが、確実に医療につなぐために引き続き受診勧奨を図る必要がある。
 （今後の方向性）
 ・対象者の実態把握
 ・効果的な受診勧奨方法等の検討、実施
 ・新規透析導入者数に関しての長期目標を追加し、評価・分析を行う。

医療費適正化の取組

（評価）
 ・後発医薬品使用率は令和2年3月時点で75.6%と増加傾向にあるものの、目標値には達していない。
 （今後の方向性）
 ・差額通知の発送や希望シールの配布など、引き続き取組を継続する。

◀最終評価と今後の見通し▶

・今回の中間評価では、計画全体の改定は行いませんが、取り巻く状況の変化等を踏まえ、一部の目標値等の見直しを行いました。
 ・計画の最終年度である令和5年度には、事業の進捗や目標値の状況を踏まえ、計画全体の評価・分析を行い、改定を実施します。